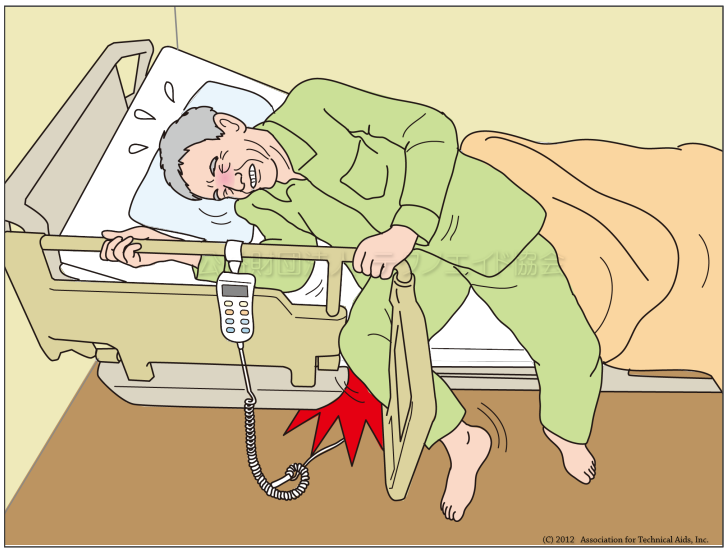
Case：207

膝がベッド用グリップのアームとマットレスの隙間に入り込み、抜けなくなってしまう

場面の説明

不意に膝がベッド用グリップとマットレスの隙間に入り込んでしまい、抜けなくなってしまった



利用シーン	起居・就寝 立ち座り
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	特殊寝台付属品
分類コード (CCTA95)	181227 (ベッド用サイドレール，ベッド固定式起き上がり手すり)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

認知機能に問題がない、自力で寝返りから起き上がりができる人の事例と報告されています。この製品には、このような事例を防ぐためのカバーが用意されていましたが、その必要性に気が付かなかったことが大きな要因と言えそうです。安全を確保するためのカバーなどのオプション品がある場合には、利用する人の体格や動作などを確認し、必要性を検討しておくべきでしょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：膝が入り込むことを想定していなかった
モノ：膝が入り込む隙間があった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：207

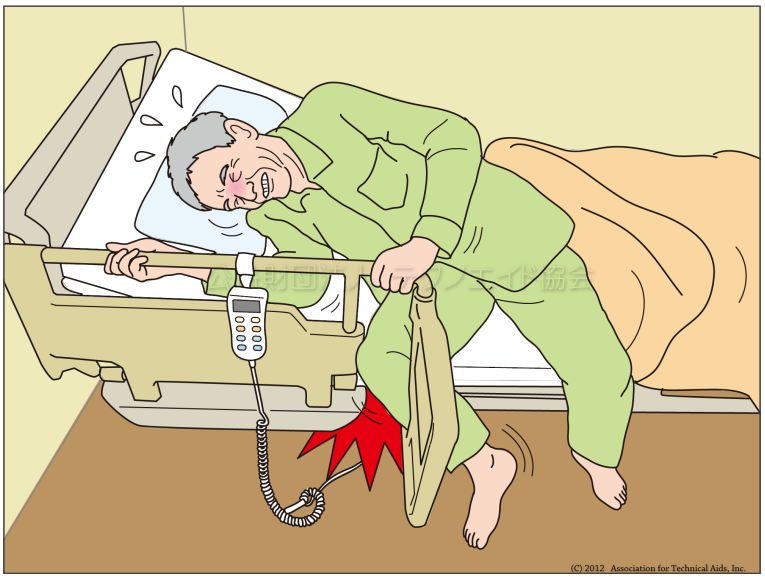
膝がベッド用グリップのアームとマットレスの隙間に入り込み、抜けなくなってしまう

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

不意に膝がベッド用グリップとマットレスの隙間に入り込んでしまい、抜けなくなってしまった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.